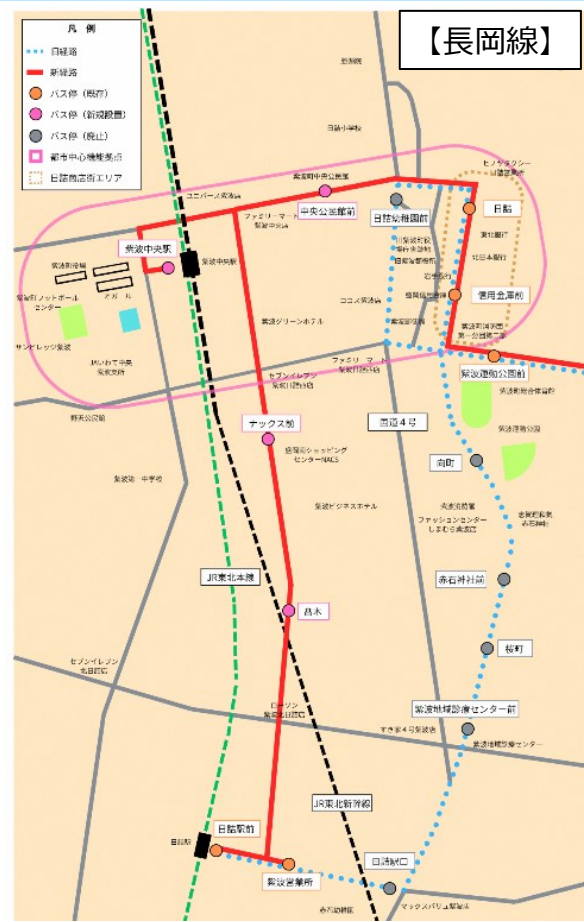
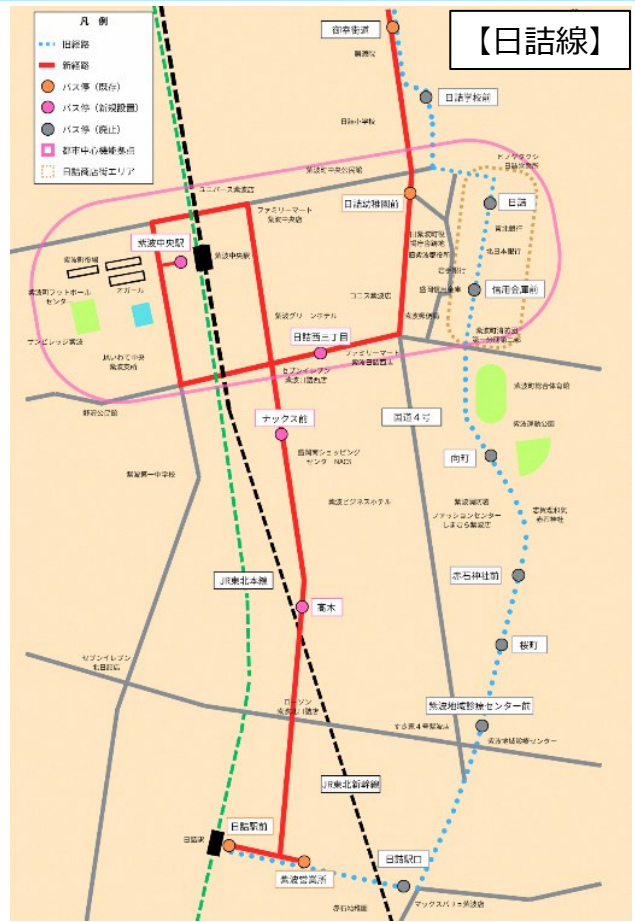


- 市街地の変遷や紫波中央駅周辺の商業施設等の整備状況に合わせ、日詰線・長岡線の路線の再編・見直しを行う必要がある。
- 運行経路を沿線住民の移動需要に即した形へと見直し、社会的便益及び利便性の向上を図ることで利用者の拡大を目指すもの。

事業の内容

- **紫波町内における地域間幹線系統の路線再編【対象路線：日詰線、長岡線】**
 - ・ 都市中心機能拠点に位置づけられる紫波町役場やオガールエリアが位置している紫波中央駅前エリアを經由
 - ・ 紫波中央駅にバス停を設置
 - ・ 住宅地や宅地造成が盛んにおこなわれているエリアにバス停を設置



事業の効果

- ・日詰線・長岡線の中心市街地エリアへのカバー率が向上し、地域住民の生活利便性向上。
- ・主要な商業施設や公共施設へのアクセスが向上することで、地域住民の生活利便性の向上、収益性の向上、町内外に向けた紫波町の集客力が向上。
- ・交通結節点である紫波中央駅に接続することで、鉄道との乗換が可能となり、広域的な公共交通ネットワークが機能強化。

- ・作成自治体 岩手県
- ・事業実施区域 岩手県紫波町内
- ・事業実施予定期間 R8年10月～R11年3月

【対象エリア】岩手県紫波町